

平成十八年度 進路状況報告

進路指導主事 庄司 強

今年三月の卒業生総数は311名。八クラス体制となつて最初の学年でした。卒業生数が減つたため、合格者総数は減少しましたが、合格率76%（昨年比+1）、進学率75%（+4）と大幅にアップしました。これは最近四十年のデータでは最高の数値になります。

東大の合格者は8名（+2）で、昭和四十八年の9名の次に多く（平成三年も8名）、東北地区では仙台二高と並んでトップであり、現浪あわせて東大10名の二桁合格は二年連続の朗報となりました。

一 今春卒業生の入試概況

出願者は延べ数で、国公立大361名、私立大547名（センター試験利用243名）でした。国公立大合格者は総数165名（昨年比28）で、前期119名、後期32名、推薦・AO14名でした。私立合格者延数は206名（13）で、一般96名、センター利用98名、推薦・AO12名であり、進学者はそれぞれ158名（21）、67名（+0）でした。
現役生の主な大学の合格者

数は別表のとおりになります。

北海道13（昨年比+9）で、平成元年以降二番目に多く、東北21（+1）、秋田29（3）、一橋2（+1）となりました。最近志望者の多い国公立医学部医学部合格者数は9（3）であり、内訳は秋田の地域枠推薦1、一般推薦6、前期2でした。また、私立大学では青山学院14（+3）、慶應3（4）、早稲田12（2）、明治19（1）、中央19（+12）という状況になっています。

二 過年度卒業生の概況

北海道5、東北13、東京2、京都4、国公立医学部医学科8となりました。現役の時き惜しいところで不合格だった人も意欲を持って継続することにより、ほとんど合格しています。

三 平成十八年度入試の特徴

大別して四点に集約されます。①昨年に続き全国的受験人口の減少と国立大「センター試験七科目化」の影響を受けて、センター試験志願者が減少し、入試倍率が全体にやや緩和された。②センター試

総会のご案内

平成18年度の総会を左記により開催しますので、万障お繰り合わせのうえ、ご出席下さいますようお願い致します。

日時 平成18年8月20日（日）午後2時

場所 シヤインプラザ平安閣秋田

記念講演 林 左絵子 氏

演題 「昭和52年卒・国立天文台ハワイ観測所（宇宙の彼方に地球の生い立ちを探る）」

懇親会 午後4時30分（会費 5000円）

※一般会員で出席ご希望の方は、お手数でも同窓会事務局（☎018-832-9553）

にご一報下さるようお願い致します。

験では英語・国語・物理・生物で大きく平均点が上がった。

新課程初年度のセンター試験の平均点は過去の例からも高くなりがちであったが今回も例外ではなかった。本校でも総合で昨年比約40点アップし、文系の六教科七科目の総合900点満点の平均点は708・6点、理系の五教科七科目の平均点は715・5点であった。また、9割以上の得点者は、24名（+14）7割以下が30人だけであった。③本校は東北の他県の進学校に比べ、志望大学が全国に分散する傾向が以前から強く、北は北見工業から南は琉球に至るまで志望が広がっている。④現役生の出願が増えた大学は、北海道21名（+9）、筑波15名

（+5）、千葉28名（+6）、東京16名（+2）、一橋9名（+3）、東京学芸17名（+6）、首都大東京11名（+6）であり、例年のように首都圏志向が強かった。

逆に、出願者が大幅に減ったのは東北47名（14）、東京工業3名（7）、京都3名（8）であった。東北の合格者は昨年とほぼ同じであったが、東京工業・京都は残念ながら合格者がいなかった。毎年志願者が多かった新潟は志望者が14名（17）と大幅に減り、合格者も8名と平成に入ってから初めて二桁を割っている。

四 平成十九年度入試について

後期試験を取りやめる大学・学部が増え、推薦入試やAO入試が増加するなど、入試方法が一層多様化・煩雑化



株式会社 ヤマキウ

代表取締役

小玉 康延
(昭和31年卒)

〒010-0011
秋田市南通亀の町4番15号
電話 018(833)5350

真心があります。チャレンジします。
秋田中央卸売市場

秋田県青果株式会社



代表取締役社長

高橋 良治
(昭和31年卒)

〒010-0802
秋田市外旭川字符合28番地
電話 018(869)5511

加登に
改源 株式会社 カイゲン

取締役会長

成田 樹太郎
(昭和31年卒)

〒130-0011 東京都墨田区石原4-25-14
Tel. 03(5819)2815 Fax. 03(5819)2814
本社
〒541-0045 大阪市中央区道修町2-5-14
Tel. 06(6202)8971 Fax. 06(6202)8980

損害保険・生命保険
プランニング・オフィス
株式会社 ジャパンファミリー

取締役会長

松野 厚
(昭和31年卒)

代表取締役社長

長谷川 悦雄
(昭和43年卒)

〒010-0952 秋田市山王新町15-23
☎ 018-896-5920 FAX 018-862-3526